

自分の価値は誰が創るの？

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

4月を迎え、また新しい期が始まりますが、この原稿を書く頃は契約更改の真最中で落ちつきません。「新しい期」の話は来月として、今回は「自分の価値は誰が創るの？」で書きます。



代表取締役社長 吉田治伸

先日あるお客様に新規営業を行った営業マンの話です。お客様にお伺いしたら、偶然、当社が清掃を行っている2つの病院（地域は違います）に来院され、施設と作業員の清潔さ、愛想の良さ、てきぱき働く手際の良さに感銘し、「コニックスは良い会社だなあ。契約料金も高いのだろうなあ。」という印象を持っていただいたようです（契約料金は全然高くありませんよ。それが悩みです。）。そして当社のプレゼンを聞く事が大変楽しみだったようです。

「感激です」。やっとこんな事を言われる現場も増えてきました。「笑顔、挨拶、報連相、身だしなみ」に「カッコ良い仕事ぶり」で武装した当社の社員は最高級ブランドなのであります。しかし、皆さん、ここで考えていただきたい事は、「評価は全部自分で創ったものだ」という事です。会社が創っているではありません。掃除なんて警備なんてと言って、暗い顔でノロノロ仕事をしていたらますます、皆からバカにされます。皆から見られている姿、与えている印象、行った成果・・・が価値なのであります。私の夢は、楽しそうに働いている当社の社員が、お客様やユーザー様に尊敬され、感謝され、本人が一番楽しくなってもらうことです。どの現場もすばらしいと認知された時、コニックスが地区 NO.1 と認知される時です。

どれだけ不景気になっても、当社の気分の良い仕事が NO.1 だと思われたらリストラは最後の最後になると確信しています。頑張ろうね。